

第12回 国家財政の見える化委員会の開催

2024年9月5日(木) 14:00~15:30 会場:キリングroup中野本社 & オンライン開催

今年度の活動進捗状況と今後の活動の方向性について報告・議論を行いました。



▲江田 雄太 座長名代(キリンビール㈱執行役員 広域販売推進統括本部長)



▲渡辺 裕子 共同座長(公益社団法人札幌消費者協会 会長)



◀会場の様子

江田座長名代、渡辺共同座長をお迎えして初めての委員会となりました。

また、初めてキリングroup中野本社を会場としてお借りし、明るい雰囲気の中で議論の絶えない有意義な会となりました。

事務局より報告・提案

【24年度活動報告】

- 複数年度予算制度ほか提言実現に向けて
・林官房長官への提言、与野党へのアプローチほか
- 新たな見える化施策の調査
・デジタル化・財政教育

【24年度活動について提案】

- 新たな発想の意識喚起活動
・Z世代への取り組みなど
- 生活者アンケート
・長期的に定量データとして蓄積する初年度設計

出席者ご意見※抜粋

- ・情報の接点増加や情報を分かりやすく伝える、両方の観点で**メディアの活用**を検討すべき。
- ・財政再建派だけでなく積極財政派の意見も聞くことでより一層の理解に繋がるのではないかと。
- ・(事務局から提案のあった)**Z世代への取り組み**は、問題の先送り・政治無関心の観点からぜひ注力して欲しい。(意見多数)実績のあるシンポジウム等と組み合わせでの検討を。

【事務局所感】

頂いたご意見を整理し、今後の活動に活かしてまいります。

より一層、**委員会自体の分かりやすさ向上**に向けて注力して参ります。